

アスア
246A・100株
9月26日
東証グロース
名証ネクスト上場

物流会社の安全活動をサポートする事業を展開

物流会社を対象とした安全活動等に関するコンサルティング、通信機器の販売、及び、CRMの開発等を行う。2023年6月期はTRYESサポート年間実施件数2473回(前期比123回増)、TRYESレポート契約社数281社(同132社増)、TRYESレポート登録人数6170人(同3930人増)。

物流の2024年問題を背景に、事業環境は良好そうだ。業績は増収スピードがゆるやかとなっているものの、底堅い印象は受ける。ただ、9月26日は最大で4社同時上場予定となっているため、初値買い資金分散の影響はありそうだ。

■IPOスケジュールと類似企業バリュエーション

| 日程 | |
|-------------|-------------|
| 仮条件提示 | 9月6日 |
| ブックビルディング期間 | 9月9日～9月13日 |
| 公開価格決定 | 9月17日 |
| 申込期間 | 9月18日～9月24日 |
| 払込日 | 9月25日 |
| 上場日 | 9月26日 |

| 類似会社3社 | |
|---------------|----------|
| スタティアHD<3393> | 11.6倍(連) |
| No.1<3562> | 11.2倍(連) |
| ヴィッツ<4440> | 18.3倍(連) |

(PERは9月4日終値の会社側予想ベース)

アスア

246A・100株

9月26日

東証グロース

名証ネクスト上場

| 決算期 | 売上高 | 業績推移 (百万円・%) | | | | |
|-----------|--|--------------|------|-------|-----|--------|
| | | 伸び率 | 経常利益 | 伸び率 | 純利益 | 伸び率 |
| 2021/6 | 1,143 | 4.4% | 61 | — | 25 | — |
| 2022/6 | 1,227 | 7.4% | 108 | 75.8% | 71 | 180.8% |
| 2023/6 | 1,238 | 0.9% | 114 | 6.0% | 69 | -2.7% |
| 2024/6推 | 1,363 | 10.1% | 167 | 45.9% | 118 | 70.6% |
| 2025/6予 | 1,431 | 4.9% | 188 | 12.2% | 136 | 15.0% |
| 2024/3 3Q | 986 | — | 97 | — | 66 | — |
| 予想EPS/配当 | 単独：53.86円/5.66円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算 | | | | | |

■業績コメント

2024年6月期の業績は、売上高が2023年6月期比10.1%増の13.6億円、経常利益が同45.9%増の1.6億円と増収増益での着地となる見込み。

コンサルティング事業では、コロナ禍からの回復基調により、コンサルティングサービスが順調に推移したほか、これまで当事業の顧客対象として認識していなかったトラック保有台数30台以下の小規模物流事業者にも対応可能なWEBを活用した「TRYESレポート」の販売が拡大した。CRMイノベーション事業では、企業のDX化推進意欲を背景にメインのモビリティ領域が順調に推移したほか、研究・修練の場として取り組んでいるヘルスケア領域で新規案件を獲得した。通信ネットワークソリューション事業では、世界的な半導体不足の影響が軽減された結果、顧客事業所内で使用される当事業主力商品ビジネスフォンの販売が好調に推移した。

2025年6月期の業績は、売上高が前期比4.9%増の14.3億円、経常利益が同12.2%増の1.8億円と増収増益の見通しとなっている。同社の主力であるコンサルティング事業の対象顧客が属する物流業界は、2024年問題への対応や物流の構造改善のために、物流効率化法と改正貨物自動車運送事業法の「物流関連二法」が成立するなど変革期を迎えている。特に管理者選任や定期講習が重要視されるなど、安全対策への対応がより強化される事から、同社のサービスへのニーズが更に高まると見込んでいる。

アスア

246A・100株

9月26日

東証グロース

名証ネクスト上場

基本概要

| | |
|-----------------|---|
| 所在地 | 愛知県名古屋市中村区黄金通一丁目11番地 |
| 代表者名 (生年月日) | 代表取締役社長 間地 寛 (昭和42年4月3日生) |
| 設立 | 平成6年7月15日 |
| 資本金 | 4000万円 (令和6年8月23日現在) |
| 従業員数 | 84人 (令和6年7月31日現在) |
| 発行済株式数 (上場時) | 2,525,000株 (予定) |
| 公開株式数 | 公 募 450,000 株 売 出 500,000 株 (オーバーアロットメントによる売出142,500株) |
| 想定公開規模 | 6.3億円~7.4億円 (O A 含む) |
| 事業内容 | 物流会社を対象とした安全活動等に関するコンサルティング、 通信機器の販売、及びCRMの開発等 |

売上高構成比率 (2023/6期 実績)

| 品目 | 金額 | 比率 |
|-------------------|-----------|---------|
| コンサルティング事業 | 663 百万円 | 53.5 % |
| CRMイノベーション事業 | 243 百万円 | 19.7 % |
| 通信ネットワークソリューション事業 | 331 百万円 | 26.8 % |
| 合 計 | 1,238 百万円 | 100.0 % |

幹事証券団 (予定)

| 証券会社名 | 引受株数 | 引受シェア |
|-----------------|------|-------|
| 主幹事証券 東海東京証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 (株)SBI証券 | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 楽天証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 丸三証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 あかつき証券(株) | 未定 | 未定 |
| 幹事証券 岡三証券(株) | 未定 | 未定 |

その他情報

| | | |
|-----------------|---|---|
| 手取金の使途 | 運転資金として(1)人件費・人材採用費及び(2)販売促進費・広告宣伝費並びに設備資金として(3)設備投資に充当する予定 | |
| 関係会社 | - | |
| VC売却可能分 (推定) | -社 -株 (売出し・保有期間などの制限があるもの以外) | |
| 直近有償第三 者割当 | 年月日 | 2021年2月26日 |
| | 割当先 | (株)中京銀行、(株)プラトニック、(株)Deto、 高田朋太郎、宮本貴成、黒瀬基尋 |
| | 発行価格 | 650円 |

アスア

246A・100株

9月26日

東証グロース

名証ネクスト上場

大株主上位10者とロックアップ

| 株主名 | 持株比率 | ロックアップ |
|-----------|--------|--------|
| (株)間地 | 44.54% | 180日間 |
| 間地 寛 (社長) | 43.65% | 180日間 |
| 浅井慎司 | 2.23% | 180日間 |
| アスア社員持株会 | 2.23% | |
| (株)MTG | 0.89% | 180日間 |
| (株)中京銀行 | 0.45% | 180日間 |
| 天野裕介 | 0.36% | 180日間 |
| 従業員 | 0.21% | |
| 従業員 | 0.20% | |
| 従業員 | 0.18% | |

■ 銘柄紹介

1993年に愛知県で個人事業として起業し、ガス漏れ警報器の取り付け業務を開始したことが同社のはじまりである。

同社は、「コンサルティング」×「クラウドサービス」で物流業界を人とデジタルの力で改善する」をミッションとし、物流事業者の安全活動を継続的にサポートするコンサルティング事業、コンサルティング事業で行っている安全活動につながるエコドライブをメッセージングサービスで支援するCRMイノベーション事業、一般企業のビジネスフォンや通信ネットワーク機器の販売・工事・保守を行い、企業のDXを通信インフラで支援する通信ネットワークソリューション事業に取り組んでいる。

同社はCSIRT(コンピュータセキュリティにかかるインシデントに対処するための組織の総称)やSOC(ネットワークの監視を行い、サイバー攻撃の検出と分析、対応を図る組織あるいは役割)を運営する大企業及び中堅企業の顧客に対し、情報システムに関するセキュリティアドバイザー活動やサイバーセキュリティ事故対応を行い、それらの知見を活かしたセキュリティ監視・運用サービスを企業等に提供している。「サイバーセキュリティ事業」を展開し、サービスの内容により「コンサルティングサービス」、「SOCサービス」に区分している。

アスア

246A・100株

9月26日

東証グロース

名証ネクスト上場

(1)コンサルティング事業

1998年に開始した燃費改善製品販売事業がもととなっている。現在は、物流事業者が内製化しにくい安全活動を短時間で実現するノウハウを築き上げ、安全活動を継続的に最適化するコンサルティングサービス「TRYESプログラム(従業員全員が意欲的にTRY(トライ)できる仕組みづくりとYES(イエス)と共感できる組織づくりを目的とした安全活動を支援するプログラム)」を展開している。同社にアウトソースすることで、管理者が行わなければならない業務を削減することができる。

TRYESプログラムは、TRYESサポート(対面型コンサルティングサービス)とTRYESレポート(安全活動支援の定額クラウドサービス)の2つのサービスで構成されている。2024年6月末時点での契約社数は1286社で、約4万人のドライバー教育を行っている。この物流事業での様々な取組について、2006年5月に社団法人自動車技術会が主催する春季学術講演会において、燃費と交通事故の関係を示す研究結果として「エコドライブ活動による燃費改善と交通事故低減」を発表し、「自動車技術会論文集Vol.38 NO.3 May 2007」に掲載された。また、エコドライブを世界に広げるため、2014年10月に国連本部で開催された国連エコドライブカンファレンスにて同研究結果を発表した。

(2)CRMイノベーション事業

2014年に発足したエコドライブ事業がもととなっている。現在は、コンサルティング事業で行う安全活動のデータベースを応用し、エコドライブにつながるメッセージで支援している。車両の走行データや運転行動データを収集・解析し、あたかも人が対応したかのようなOne to Oneメッセージを紡ぎだすASUA Knowledge Messaging System(A-KMS)により、エンドユーザーの安全に対する行動変容を促している。

(3)通信ネットワークソリューション事業

1995年に開始したNTT<9432>の通信機器拡販を目的とした販売・工事・保守事業がもととなっている。創業当初からの事業として一般企業を対象としたビジネスフォン・複合機・サーバー・ネットワーク機器などの企業向け通信・OA機器の販売・工事・保守・コスト削減などのコンサルティングを実施している。事務所拡張、レイアウト変更、移転、出店などのスポット的な対応から、総合的な保守サービスまで、法人を対象にした最適なネットワーク環境を構築し、継続的に支援している。

アスア

246A・100株

9月26日

東証グロース

名証ネクスト上場

免責事項(ディスクレーマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなるを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話:03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp